

## 資料2-3 スロープ状配点 出来栄の場合

検査員が評定する「出来形出来ばえ」の「出来ばえ」…舗装工事の場合

No	該当	評価対象項目
1		舗装の平坦性が良い。
2		構造物の通りが良い。
3		端部処理が良い。
4		構造物へのすりつけ等が良い。
5		雨水処理が良い。
6		全体的な美観が良い。

No	該当	評価対象項目
1	○	舗装の平坦性が良い。
2		構造物の通りが良い。
3	○	端部処理が良い。
4		構造物へのすりつけ等が良い。
5		雨水処理が良い。
6		全体的な美観が良い。

No	該当	評価対象項目
1		舗装の平坦性が良い。
2		構造物の通りが良い。
3		端部処理が良い。
4		構造物へのすりつけ等が良い。
5		雨水処理が良い。
6		全体的な美観が良い。

No	該当	評価対象項目
1	○	舗装の平坦性が良い。
2		構造物の通りが良い。
3	○	端部処理が良い。
4		構造物へのすりつけ等が良い。
5		雨水処理が良い。
6		全体的な美観が良い。

### (1) 現行の計算方法

判断基準	ランク	得点
該当5項目以上	a	5
該当4項目	b	2.5
該当3項目	c	0
該当2項目以下	d	-5

#### 【ケース1】

評価者が、2項目が達成できていると判断した工事

ランク  
d 得点  
-5

#### 【ケース2】

評価者が、全く達成できていないと判断した工事

ランク  
d 得点  
-5

### (2) スロープ状配点による計算方法

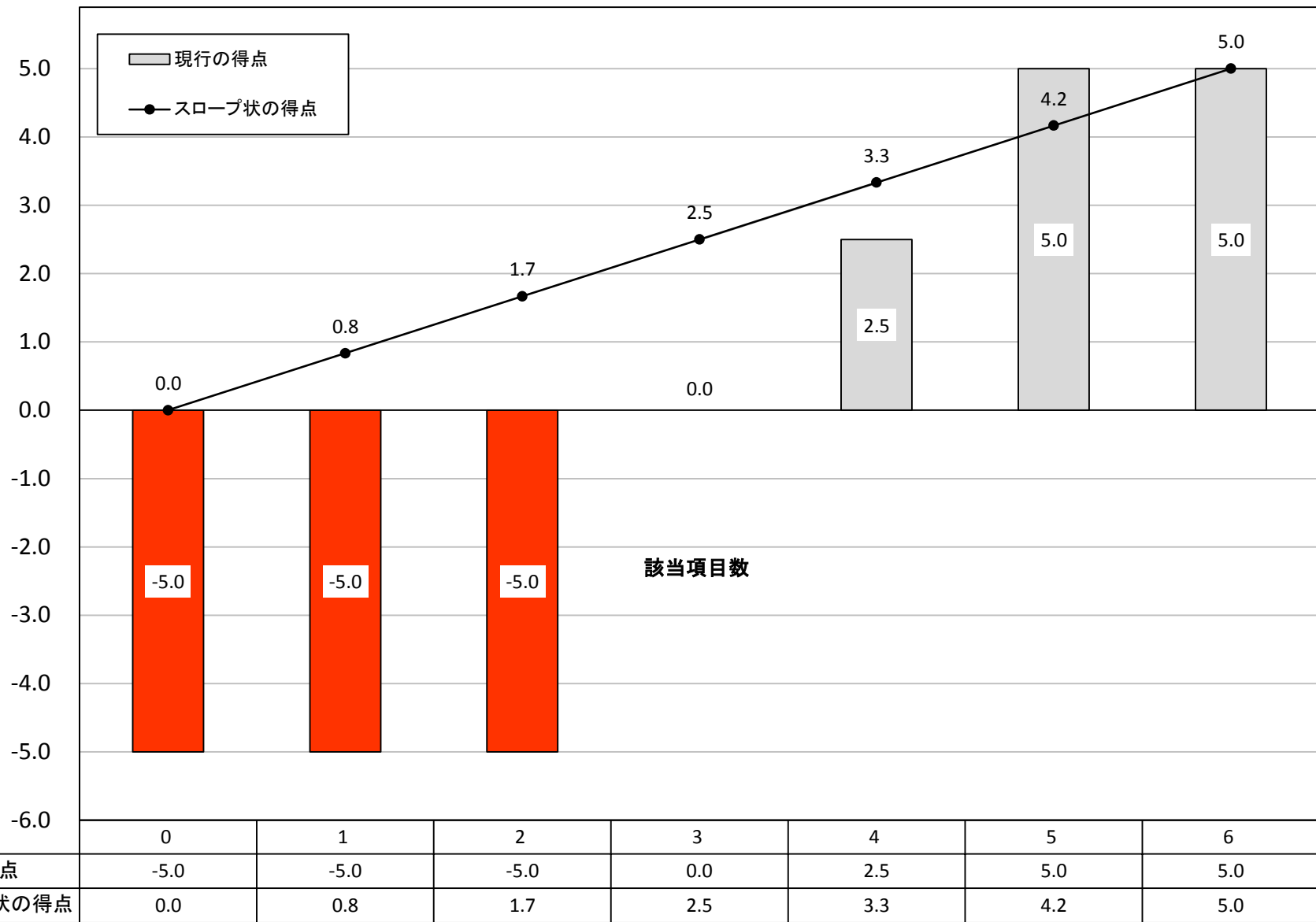
評価者が、2項目が達成できていると判断した工事

$$\frac{\text{達成項目数}}{\text{評価対象項目数}} = \frac{2}{6} = 33\% \quad \text{達成率} \quad \text{満点} \quad \text{得点}$$

$$\times 5\text{点} = 1.7$$

点数

スロープ状配点の模式図 検査員が評定する「出来形出来ばえ」の「出来ばえ」・・・舗装工事の場合



現行の得点	-5.0	-5.0	-5.0	0.0	2.5	5.0	5.0
スロープ状の得点	0.0	0.8	1.7	2.5	3.3	4.2	5.0